

取扱説明書

Instruction Manual

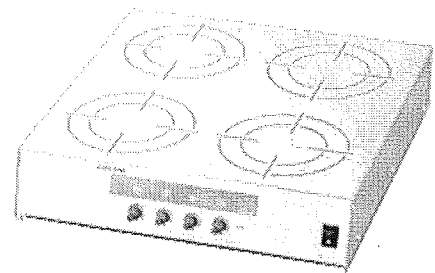
多連マグネチックスターラー (アナログタイプ)

HS-4A

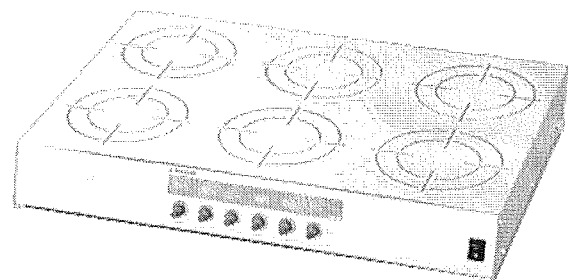
HS-6A

目 次

| | |
|------------------|---|
| 安全上のご注意 | 1 |
| 製品設置時および使用時の注意事項 | 2 |
| 製品概要 | 3 |
| 使用方法 | 4 |
| お手入れ・修理サービス | 5 |
| 仕様 | 5 |



HS-4A



HS-6A

お買い上げありがとうございます。





この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み
になって、正しくお使い下さい。

『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところ
に大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用
者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ
ところに添付して下さい。




安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上、特に注意すべき事項についての情報をその重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って安全にご使用願います。

表示とその意味

| | |
|--|--|
|  危険 | 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。 |
|  警告 | 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が生じる事が想定される場合。 |
|  注意 | 誤った取り扱いをすると、傷害を負う危険および物的損害のみが生じる事が想定される場合。 |
|  お願い | 安全を確保するために注意が必要な事項 |

安全確保の図記号

| | |
|---|---|
|  | △記号は注意（危険・警告を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“感電注意”を示します。 |
|  | ⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“分解禁止”を示します。 |
|  | ●記号は強制（必ず守ること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“差込プラグを抜くこと”を示します。 |

製品設置時および使用時の注意事項

安全にお使いいただくために下記事項を必ずお守り下さい。



- 交流100Vコンセント以外では使用しない。
・火災や感電・故障の原因になります。



- プラグやスイッチは、濡れた手でさわらない。
・感電やけがをする恐れがあります。



- 本機を水中や液体の中で使用しない。また本体を水に浸けたり水をかけたりしない。
・火災や感電・故障の原因になります。



- 可燃性の液体やガスの近くでは使用しない。
・引火・爆発・火災の危険があります。



- 火気を近づけない。ストーブなどの高温になる所や直射日光の当たる所に置かない。
・変形や故障・火災の原因になります。



- 改造や修理は絶対にしない。
・火災や感電の原因となります。修理は販売店にご相談下さい。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
・ショート・感電・火災の原因になります。



- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



- 天板に推奨容量以上の荷重をかけない。また先の尖ったものなどで傷を付けない。
・破損や性能劣化の原因になります。



- 天板からはみ出るような大きな容器を乗せない。
・容器が安定せず脱落したり、本体破損の原因になります。



- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたりしない。
・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



- 湿気や埃の多い所、ガスが発生する所などに置かない。
・ショートや発熱により感電や火災、故障の原因になります。



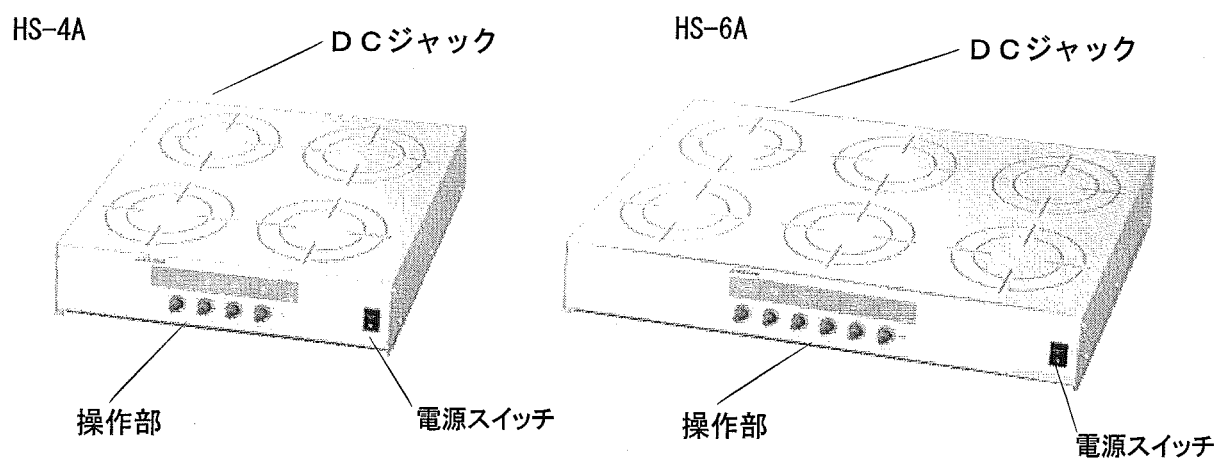
- 操作スイッチを強く押さない。
・故障の原因になります。



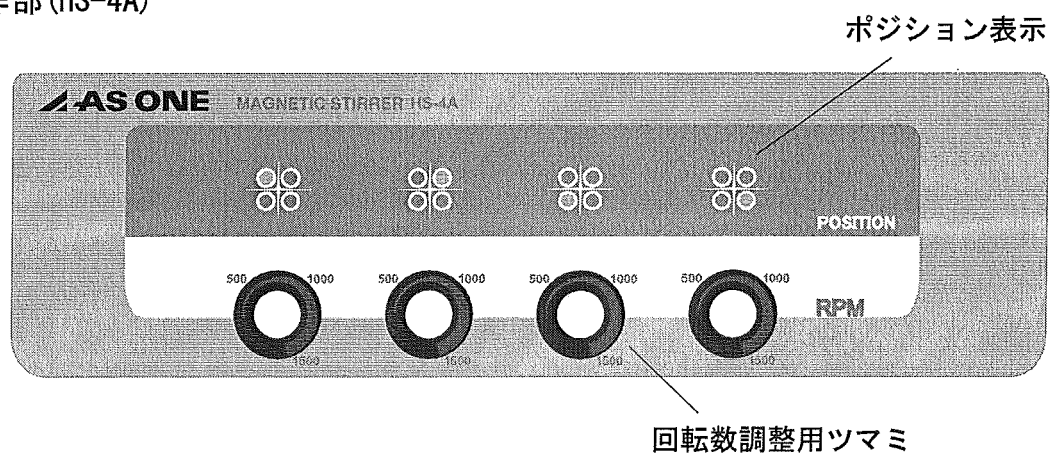
- 落下させたり、倒したりしない。また強い衝撃を加えたりしない。
・破損や故障の原因になります。

製品概要

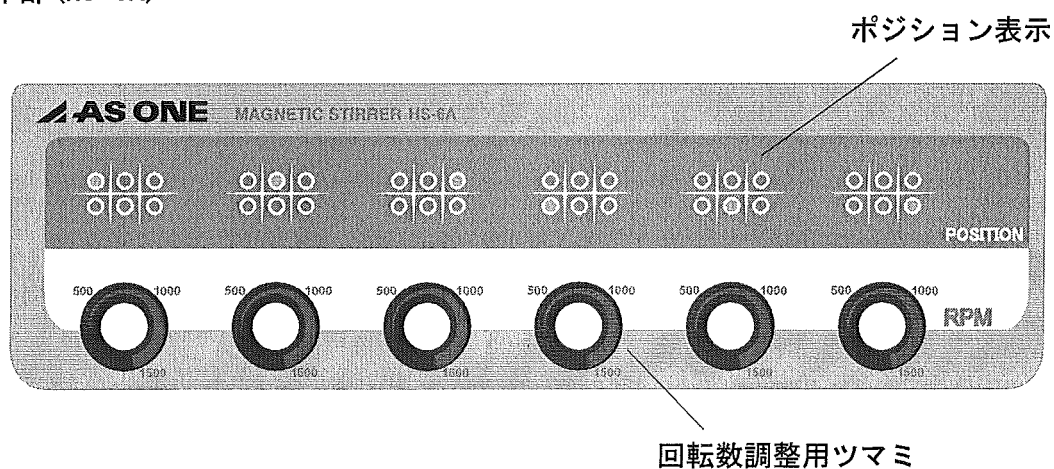
■各部の名称(本体)



■操作部 (HS-4A)



■操作部 (HS-6A)



使用方法

■電源コードの接続

電源コードまたは付属のACアダプターを確実にコンセントに差し込んで下さい。

※電源コードはかならず本機に付属のものをご使用下さい。他の機器に使われているものを絶対にご使用にならないで下さい。事故や火災の原因となります。また、本機に付属の電源コードを他の機器に使用しないで下さい。

■操作方法

- ① 回転数調整ツマミが最小(左回りいっぱい)になっていることを確認して下さい。
※ツマミが最小になっていない状態で電源スイッチを入れると、急に攪拌され液体が飛び散る恐れがあります。
- ② 液体の入った容器を天板の中央に静かに乗せて下さい。
- ③ 攪拌子を容器に入れ、本体側面の電源スイッチを入れます。
- ④ 回転数調整ツマミを任意の回転数になるまで徐々に回して下さい。
※低速で攪拌する場合は、一旦回転数を上げてから徐々に回転速度を下げして下さい。
※ツマミ部分の回転数目盛りは目安ですので、攪拌状態を確認しながら調節して下さい。
- ⑤ 攪拌が終了したらツマミを最小に戻してから容器をおろして下さい。
- ⑥ 電源スイッチを切して下さい。
- ⑦ しばらく使用しない場合は電源プラグを抜いて下さい。

■使用後

- ① 終了したら本体側面の電源スイッチを切して下さい。
- ② しばらく使用しない場合は電源プラグを抜いて下さい。

■ご使用上のご注意

- ※ 100rpm以下では回転できませんので、それ以上の数値を設定して下さい。また低速で回転の場合は、回転が不安定になり表示がバラつくことがあります。異常ではありません。
- ※ 攪拌途中に攪拌子が容器の中で暴れた場合は、一旦回転を停止させ攪拌子が着磁してから再度徐々に回転させて下さい。
- ※ 回転を上げ下げしている途中で、一瞬回転が息継ぎをするような状態になることがありますが、異常ではありません。
- ※ 容器内から液がこぼれ出た場合は、本体材質を劣化させる場合がありますので、すぐに拭き取って下さい。
- ※ 天板には磁石が内蔵されています。磁石に影響を受ける機器などは近づけないで下さい。
- ※ 高温(80℃以上)の溶液の攪拌、またはウォーターバス、オイルバス併用等での加熱しながらの攪拌は製品の故障の原因となります。

お手入れ・修理サービス

■お手入れについて

- 本体の汚れはぬるま湯か中性洗剤を含んだよく絞った柔らかい布できれいに拭き取って下さい。
シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、ベンゾール、アルコール、化学雑巾などで拭かないで下さい。
- ※ 絶対に本機内部に水がかかたりしないようにして下さい。

■修理サービス

- ご使用中に異常が生じたときは、電源スイッチを切ってから差込プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店にご相談下さい。その他ご不明の点は、お買いあげの販売店または、弊社カスタマー相談センターにご相談下さい。
- 本機の攪拌用モータには、カーボンブラシを使用しているため、カーボンブラシが規定値まで摩耗したところでモータの寿命となります。カーボンブラシのみの交換はできませんので、有償によるモータの交換が必要です。モータ交換の際には、お買いあげの販売店、または弊社カスタマー相談センターにご相談下さい。
※モータの寿命については、ご使用になる環境によって多少の差があります。また、ご使用頻度が極端に高い場合は、数ヶ月程度になる場合があります。
- 定格の電源電圧・周波数以外でお使いになった場合や取扱説明書による使用方法以外の故障は、保証期間内でも原則として有償修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。その他詳細は、保証書をご覧ください。

仕 様

| 型 式 | HS-4A | HS-6A |
|---------------------|------------------------------|-------------------|
| 外形寸法 (W)x(D)x(H) | 320x335x70 | 480x335x70 |
| 材 質 | 天板:ステンレス(SUS304)/本体:鋼板(焼付塗装) | |
| 回転数 | 約1500rpm(Max) | |
| 攪拌容量 | 50~2000ml x4 | 50~2000ml x6 |
| 付属品 | テフロン回転子(30mm) x4個 | テフロン回転子(30mm) x6個 |
| 電源電圧 | AC100V 50/60Hz | |
| 電源コード | 専用ACアダプター | |

改良のため仕様および外観を予告なく変更することがあります。

■商品についてのお問い合わせは

アズワン株式会社

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

 問い合わせ専用URL

<http://help.as-1.co.jp/q>

受付時間:午前9時~12時、午後1時~5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2010年 8月 第1版